



令和3年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

令和2年8月6日

上場会社名 鉄建建設株式会社

上場取引所 東

コード番号 1815 URL <https://www.tekken.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊藤 泰司

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部 経理部長 (氏名) 金井 陽一

TEL 03-3221-2158

四半期報告書提出予定日 令和2年8月7日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 令和3年3月期第1四半期の連結業績(令和2年4月1日～令和2年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
3年3月期第1四半期	43,230	14.0	1,468	244.9	1,631	231.5	1,142	381.0
2年3月期第1四半期	37,906	1.5	425	70.0	491	72.0	237	79.6

(注) 包括利益 3年3月期第1四半期 114百万円 (%) 2年3月期第1四半期 2,137百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
3年3月期第1四半期	73.20	
2年3月期第1四半期	15.22	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
3年3月期第1四半期	197,886	58,599	29.4
2年3月期	200,137	59,735	29.6

(参考) 自己資本 3年3月期第1四半期 58,139百万円 2年3月期 59,282百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2年3月期				80.00	80.00
3年3月期					
3年3月期(予想)				80.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 令和3年3月期の連結業績予想(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	179,000	7.2	5,900	1.4	5,600	7.5	3,600	27.4	230.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 1社 (社名) 鉄建プロパティーズ株式会
社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

3年3月期1Q	15,668,956 株	2年3月期	15,668,956 株
---------	--------------	-------	--------------

期末自己株式数

3年3月期1Q	63,801 株	2年3月期	63,774 株
---------	----------	-------	----------

期中平均株式数(四半期累計)

3年3月期1Q	15,605,166 株	2年3月期1Q	15,605,534 株
---------	--------------	---------	--------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記予想は本資料の決算発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については添付資料の2ページをご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
3. 補足情報	8
(1) 個別受注高	8
(2) 個別完成工事高	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により極めて厳しい状況にありますが、感染拡大の防止策を講じつつ、社会経済活動のレベルを段階的に引き上げていくなかで、各種政策の効果もあり持ち直しに向かうことが期待されます。但し、国内外の感染症の動向や金融資本市場の変動等の影響を注視する必要があります。

建設業界におきましては、公共投資は底堅く推移しているものの、民間投資については、住宅建設および企業の設備投資が新型コロナウイルス感染症の影響により弱含んでいるなか、建設労働者の需給状況や資機材価格の動向などについても、引き続き留意する必要があります。

このような経済情勢のもと、当社グループの当第1四半期連結累計期間における連結業績につきましては、売上高は43,230百万円（前年同四半期比14.0%増）、営業利益1,468百万円（前年同四半期比244.9%増）、経常利益1,631百万円（前年同四半期比231.5%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益1,142百万円（前年同四半期比381.0%増）となりました。

なお、当社グループの主たる事業である建設事業においては、契約により工事の完成引渡し第4四半期連結会計期間に集中しているため、第1四半期連結会計期間から第3四半期連結会計期間における完成工事高に比べ、第4四半期連結会計期間の完成工事高が著しく多くなるといった季節的変動があります。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ2,251百万円減少し197,886百万円となりました。主な要因は、現金預金の減少4,665百万円、受取手形・完成工事未収入金等の増加2,527百万円です。負債合計は、前連結会計年度末に比べ1,115百万円減少し139,286百万円となりました。主な要因は、支払手形・工事未払金等の減少10,477百万円です。純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1,136百万円減少し58,599百万円となりました。主な要因は、その他有価証券評価差額金の減少1,054百万円です。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

令和3年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症による影響を合理的に算定することが困難であることから未定としておりましたが、決算発表日現在において入手可能な情報に基づき業績予想、配当予想を公表いたします。

詳細につきましては、本日公表いたしました「業績予想及び配当予想に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (令和2年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (令和2年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	19,077	14,412
受取手形・完成工事未収入金等	100,666	103,193
販売用不動産	87	87
未成工事支出金	6,579	7,953
不動産事業支出金	1,748	1,780
その他のたな卸資産	1,055	898
その他	11,465	11,669
貸倒引当金	△21	△22
流動資産合計	140,657	139,972
固定資産		
有形固定資産	25,013	24,977
無形固定資産	297	286
投資その他の資産		
投資有価証券	32,069	30,541
退職給付に係る資産	631	645
その他	1,850	1,845
貸倒引当金	△382	△382
投資その他の資産合計	34,169	32,649
固定資産合計	59,479	57,913
資産合計	200,137	197,886

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (令和2年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (令和2年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	61,263	50,786
短期借入金	24,638	41,562
未払金	6,654	1,554
未成工事受入金	8,423	6,716
工事損失引当金	2,560	2,321
その他の引当金	1,489	963
その他	18,200	19,477
流動負債合計	123,230	123,381
固定負債		
長期借入金	7,964	6,801
再評価に係る繰延税金負債	2,022	2,022
退職給付に係る負債	5,908	5,841
その他	1,275	1,240
固定負債合計	17,171	15,905
負債合計	140,401	139,286
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,293	18,293
資本剰余金	5,330	5,330
利益剰余金	22,358	22,252
自己株式	△97	△97
株主資本合計	45,885	45,778
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,936	8,881
土地再評価差額金	3,756	3,756
退職給付に係る調整累計額	△294	△276
その他の包括利益累計額合計	13,397	12,360
非支配株主持分	453	460
純資産合計	59,735	58,599
負債純資産合計	200,137	197,886

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成31年4月1日 至令和元年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自令和2年4月1日 至令和2年6月30日)
売上高		
完成工事高	37,433	42,527
兼業事業売上高	472	702
売上高合計	37,906	43,230
売上原価		
完成工事原価	34,524	38,732
兼業事業売上原価	334	576
売上原価合計	34,858	39,308
売上総利益		
完成工事総利益	2,909	3,795
兼業事業総利益	138	125
売上総利益合計	3,047	3,921
販売費及び一般管理費	2,622	2,452
営業利益	425	1,468
営業外収益		
受取配当金	288	311
その他	37	24
営業外収益合計	326	335
営業外費用		
支払利息	102	100
為替差損	154	70
その他	2	1
営業外費用合計	259	172
経常利益	491	1,631
特別損失		
固定資産除却損	0	5
固定資産撤去費用	86	15
特別損失合計	86	20
税金等調整前四半期純利益	405	1,610
法人税、住民税及び事業税	43	37
法人税等調整額	122	421
法人税等合計	165	459
四半期純利益	239	1,151
非支配株主に帰属する四半期純利益	2	8
親会社株主に帰属する四半期純利益	237	1,142

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成31年4月1日 至令和元年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自令和2年4月1日 至令和2年6月30日)
四半期純利益	239	1,151
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,379	△1,054
退職給付に係る調整額	2	18
その他の包括利益合計	△2,377	△1,036
四半期包括利益	△2,137	114
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△2,139	105
非支配株主に係る四半期包括利益	2	8

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成31年4月1日至令和元年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連 結損益計 算書計上 額(注3)
	土木 工事	建築 工事	不動産 事業	付帯 事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	22,459	14,974	191	179	37,804	101	37,906	—	37,906
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	77	6,627	6,704	—	6,704	△6,704	—
計	22,459	14,974	268	6,806	44,509	101	44,610	△6,704	37,906
セグメント利益 又は損失(△)	565	△298	65	55	388	41	429	△3	425

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、スポーツ施設運営等の事業を含んでいます。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去です。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

II 当第1四半期連結累計期間(自令和2年4月1日至令和2年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連 結損益計 算書計上 額(注3)
	土木 工事	建築 工事	不動産 事業	付帯 事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	23,352	19,175	194	407	43,129	100	43,230	—	43,230
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	76	6,089	6,165	—	6,165	△6,165	—
計	23,352	19,175	270	6,497	49,295	100	49,395	△6,165	43,230
セグメント利益	884	463	47	39	1,435	39	1,474	△6	1,468

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、スポーツ施設運営等の事業を含んでいます。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去です。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

3. 補足情報

(1) 個別受注高

①受注実績

(単位：百万円)

区 分		前第1四半期累計期間 自平成31年4月1日 至令和元年6月30日		当第1四半期累計期間 自令和2年4月1日 至令和2年6月30日		比較増減	増減率	
建設事業	土木	国内官公庁	4,672	27.4%	4,808	16.5%	136	2.9%
		国内民間	5,759	33.8%	10,392	35.6%	4,632	80.4%
		海 外	△197	△1.2%	489	1.7%	686	—
		計	10,234	60.0%	15,690	53.8%	5,455	53.3%
	建築	国内官公庁	95	0.6%	1,072	3.7%	977	—
		国内民間	6,721	39.4%	12,390	42.5%	5,669	84.4%
		海 外	—	—	—	—	—	—
		計	6,817	40.0%	13,463	46.2%	6,646	97.5%
	合計	国内官公庁	4,767	28.0%	5,881	20.2%	1,113	23.4%
		国内民間	12,481	73.2%	22,783	78.1%	10,302	82.5%
		海 外	△197	△1.2%	489	1.7%	686	—
		計	17,051	100.0%	29,153	100.0%	12,102	71.0%
うち鉄道		9,910	58.1%	19,955	68.4%	10,044	101.3%	

(注) 1. パーセント表示は構成比率

2. 当該四半期累計期間前に受注した工事で、契約の変更により請負金額に増減のあるものについては、当該四半期累計期間受注高にその増減を含みます。また、当該四半期累計期間前に外貨建てで受注した工事で、当該四半期累計期間中の為替変動により請負金額に増減があるものについても同様に処理しています。

②個別受注予想

	通 期	
令和3年3月期予想	173,000百万円	△2.3%
令和2年3月期実績	177,110百万円	△22.3%

(注) パーセント表示は、前年同期比増減率

(2) 個別完成工事高

(単位：百万円)

区 分		前第1四半期累計期間 自平成31年4月1日 至令和元年6月30日		当第1四半期累計期間 自令和2年4月1日 至令和2年6月30日		比較増減	増減率	
建設事業	土木	国内官公庁	9,506	25.6%	11,466	27.1%	1,959	20.6%
		国内民間	10,723	28.9%	10,205	24.2%	△518	△4.8%
		海 外	1,912	5.2%	1,410	3.3%	△501	△26.2%
		計	22,142	59.7%	23,082	54.6%	939	4.2%
	建築	国内官公庁	1,996	5.4%	1,522	3.6%	△473	△23.7%
		国内民間	12,978	34.9%	17,652	41.8%	4,674	36.0%
		海 外	—	—	—	—	—	—
		計	14,974	40.3%	19,175	45.4%	4,200	28.1%
	合計	国内官公庁	11,502	31.0%	12,988	30.7%	1,485	12.9%
		国内民間	23,702	63.8%	27,858	66.0%	4,155	17.5%
		海 外	1,912	5.2%	1,410	3.3%	△501	△26.2%
		計	37,117	100.0%	42,257	100.0%	5,140	13.8%
うち鉄道		16,333	44.0%	17,367	41.1%	1,034	6.3%	

(注) パーセント表示は構成比率